

研修コード F00-042

C-42	児童生徒理解に生かすアドラー心理学						
研 修 の 目 標			対 象 と 定 員				
教師の生徒指導力を高めるため、勇気づけや共同体感覚、これからの学校教育について学び、児童生徒理解に生かすことができる教育相談の力やコミュニケーションスキルの向上を図る。			幼保認	小	中	高	特
			教諭、養護教諭、栄養教諭、講師（臨時）、非常勤講師、実習助手、寄宿舍指導員 30名				
受講申込に当たって	定員超過等で受講申込を受理できない場合のみ、担当から連絡する。						
日 時	研 修 内 容					指 標 に お け る 主 な 項 目	
7/25 (木) 10:00～16:15	○勇気づけで共同体感覚を育てる(講義・演習) 文教大学教育学部 教授 会沢 信彦					生徒指導力①②④	
担当者からの メッセージ	アドラー心理学には、学級や集団への所属感・共感・信頼感・貢献感を総称した「共同体感覚」を育成するという目標があります。児童生徒理解の理論と共同体感覚の意義などを理解し、アドラーの教育論をどのように児童生徒理解に生かしているのかを学ぶことができるとともに、集団を対象としたグループアプローチについて理解を深められる講座です。						

(連絡先：支援チーム 児童生徒支援担当 TEL 018-873-7205)